

平成15年7月10日
原子力安全対策課
(15-45)
<14時記者発表>

敦賀発電所1号機の定期検査状況について
(紛失した主給水逆止弁等の構成部品回収状況)

このことについて、日本原子力発電株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

敦賀発電所1号機(沸騰水型軽水炉;定格電気出力35.7万kW)において、第28回定期検査を実施中の6月23日、格納容器内に設置されている主給水逆止弁^{*1}の分解点検で、弁体を支える弁軸の両端に取り付けている2個のワッシャー(外径56mm、内径32.5mmのリング状、ステンレス製)のうち、片方の紛失を確認した。

その後、7月2日に原子炉圧力容器内の給水スパージャーフローノズル内で、紛失したワッシャーと思われる物があることを水中テレビカメラにより確認した。

また、7月7日、主給水逆止弁の類似弁^{*2}を点検した結果、原子炉給水ポンプ出口逆止弁2台でも、ワッシャー(外径56mm、内径32.5mmのリング状、銅合金製)の片方が紛失していることを確認した。

なお、残っていたワッシャーや弁軸表面は摩耗減肉していることが確認された。

*1: 給水逆止弁

原子炉圧力容器に送られる冷却材(給水)が流れる配管に取り付けられた弁で、給水の逆流を防ぐ機能を持つ。

*2: 類似弁

原子炉冷却系、タービン系及び工学的安全系に設置された逆止弁のうち、主給水逆止弁と同様に常に水が流れている箇所に設置された同じ構造の弁

[平成15年6月24日、7月2日、7月7日、記者発表済み]

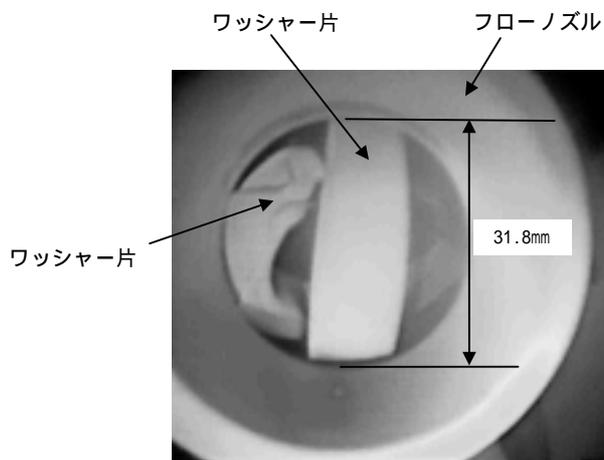
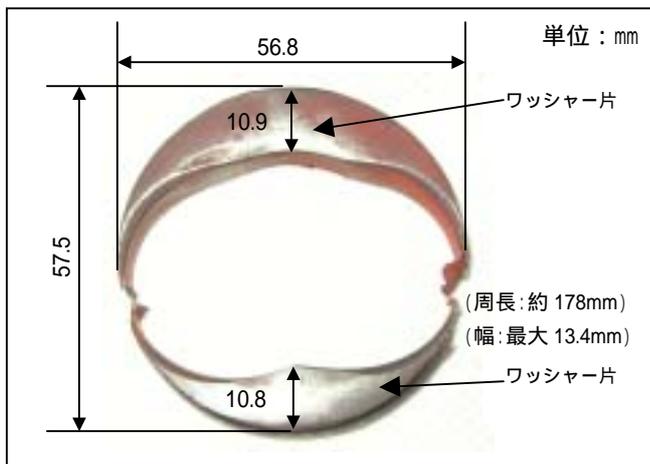
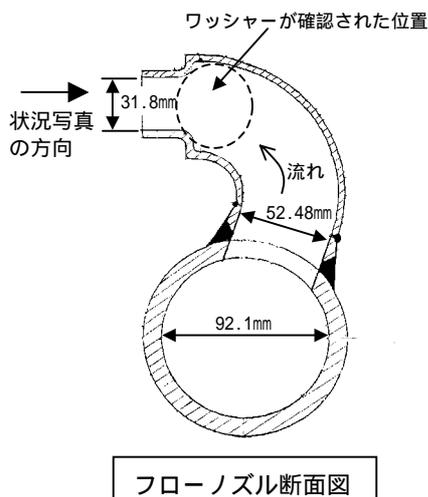
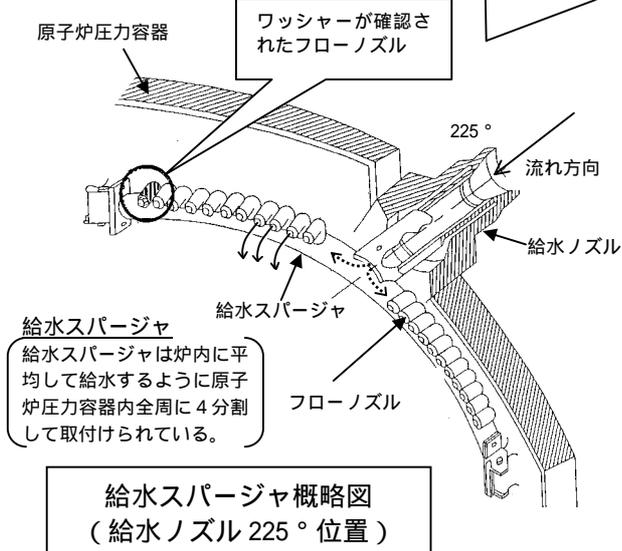
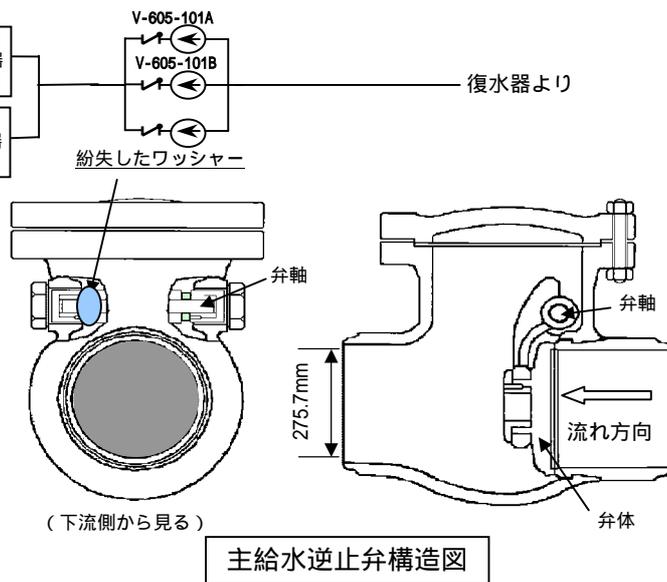
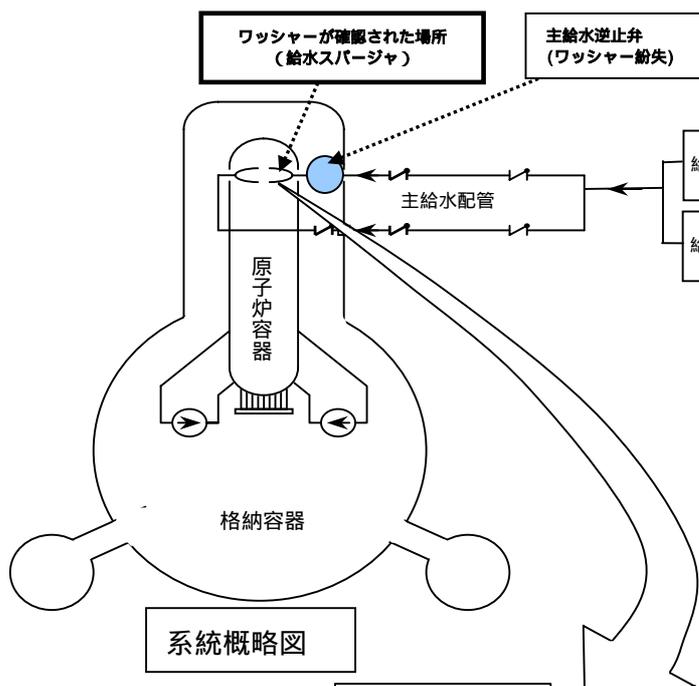
7月9日までに、給水スパージャーフローノズル内で確認された主給水逆止弁のワッシャーと思われる物2片を回収した。また、原子炉給水ポンプ出口逆止弁2台で紛失したワッシャー2個についても、同日までに第4給水加熱器(B)水室内で回収した。

回収した物について、寸法測定および材料分析等を実施した結果、これらは紛失したワッシャーであることが判明した。

今後、引き続き弁軸およびワッシャーが過度に摩耗した原因について調査する。

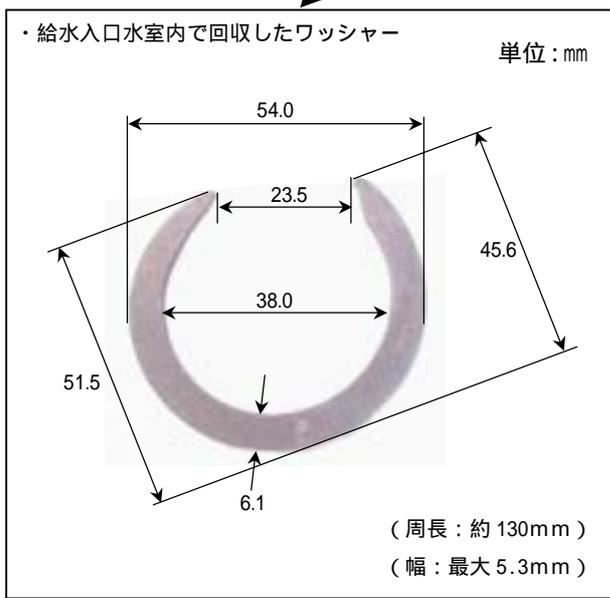
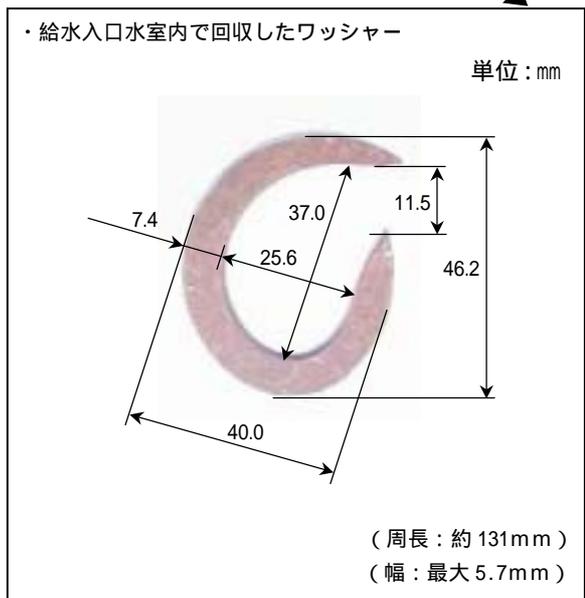
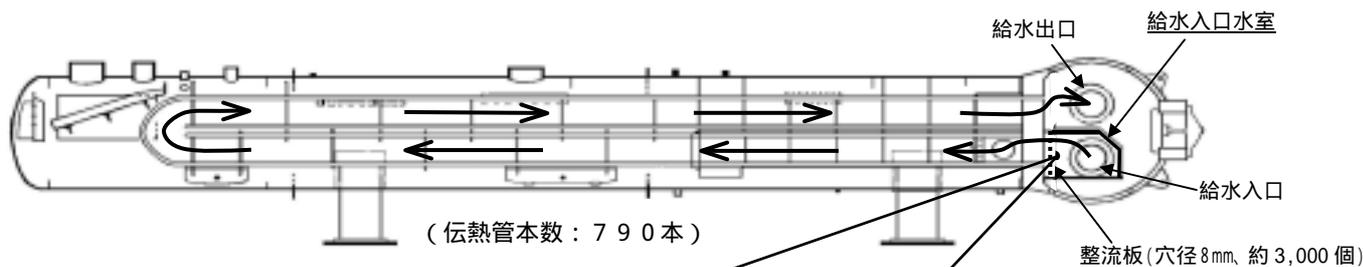
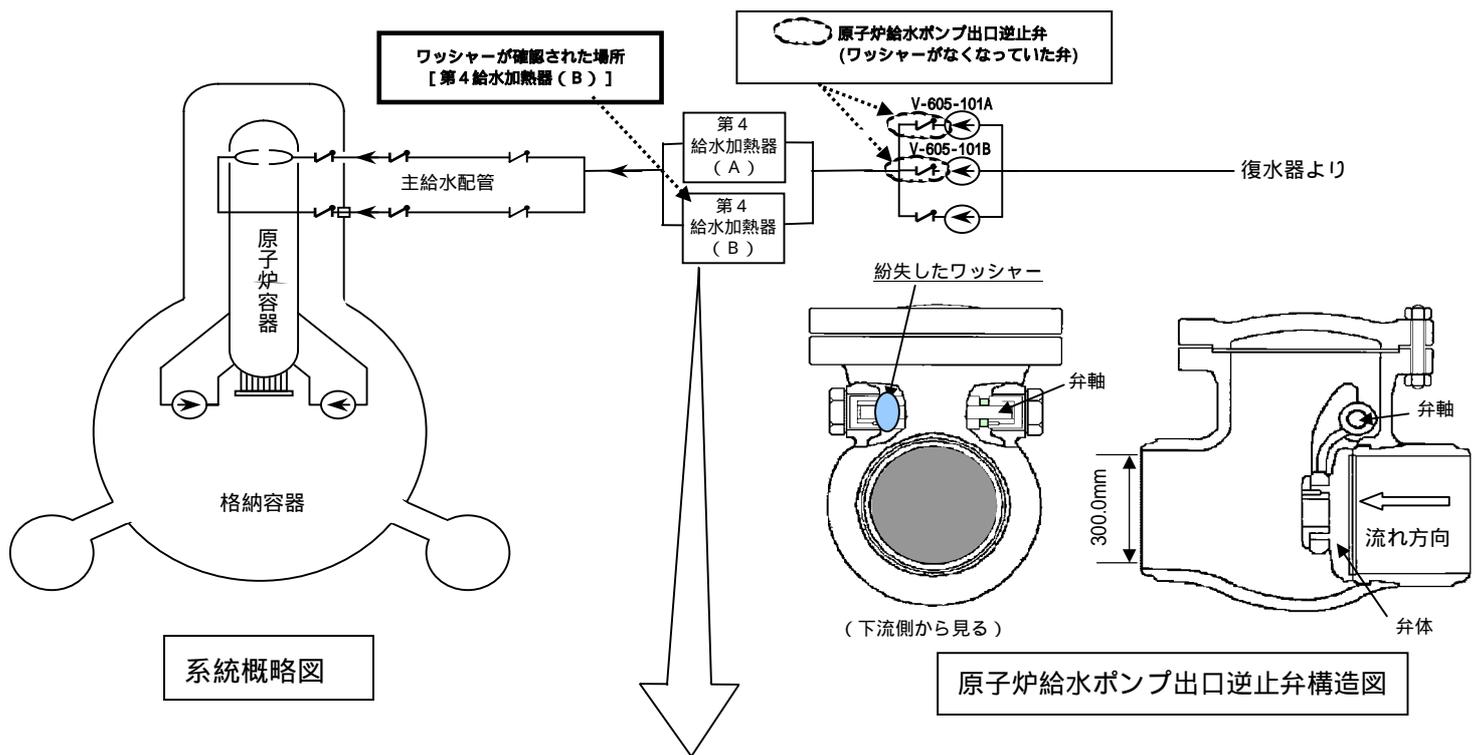
問い合わせ先(担当: 島田・小西)
内線2354・直通0776(20)0314

主給水逆止弁構成部品の回収状況



給水スパーージャフローノズルから回収したワッシャー 2片

原子炉給水ポンプ出口逆止弁構成部品の回収状況



給水入口水室で回収したワッシャー

設計寸法
 外径：56.0mm (周長：約176mm)
 内径：32.5mm
 厚さ：(外径 - 内径) / 2 : 11.75mm
 [取付時幅：15mm以下(現地合わせにより加工)]
 材質：銅合金

主給水逆止弁構成部品の給水スパージャフローノズルからの回収作業

